

## 今昔物語集の形容詞対照語彙表

——本朝仏法部——

村田 菜穂子\*<sup>1</sup> 前川 武\*<sup>2</sup> 山崎 誠\*<sup>3</sup>

**A Contrastive Lexical List of Adjectives in the *Konjaku Monogatari-Shu (Tales of Times now Past)***  
 ——*Honcho Buppo-Bu (First half of the Japanese section)*——

Nahoko Murata \*<sup>1</sup> Takeshi Maekawa \*<sup>2</sup> Makoto Yamazaki \*<sup>3</sup>

## 日本語要旨

本稿は、語彙史研究の基礎データとしてこれまで作成してきた「古代語形容詞の語構成」・「八代集の形容詞対照語彙表」・「中古散文作品の形容詞対照語彙表」・「訓点資料の形容詞の語構成」・「軍記物語の形容詞対照語彙表」に続く形容詞語彙表「今昔物語集の形容詞対照語彙表—天竺・震旦部—」の続編として、「本朝仏法部」で使用された形容詞の用例数が巻毎に一覧できるようにした対照表である。

## Abstract

This is a contrastive lexical list of adjectives in a section of the *Konjaku Monogatari-Shu (Tales of Times now Past) – Honcho Buppo-Bu (First half of the Japanese section)* – arranged by volume and following that of the *Tenjiku-Bu* (Indian Section) and *Shintan-bu* (Chinese Section).

This is the seventh in a series of articles on the vocabulary in ancient Japanese texts. Previous articles are: *Word Structure of Ancient Adjectives*, *Contrastive List of Adjectives in the Hachidaishu*, *Contrastive List of Adjectives Used in Prose Works in the Heian Period*, *Contrastive List of Adjectives Used in Kunten Materials*, and *Contrastive Lexical List of Adjectives in the Gunki Monogatari*.

\* 1 むらた なほこ：大阪国際大学国際コミュニケーション学部准教授（2009.6.12受理）

\* 2 まえかわ たけし：大阪国際大学短期大学部教授

\* 3 やまざき まこと：国立国語研究所研究開発部門言語資源グループ長

キーワード

今昔物語集 本朝仏法部 形容詞 対照語彙表

Keywords

the Konjaku Monogatari-Shu, Honcho Buppo-Bu, adjectives, contrastive vocabulary list

I はじめに

日本語形容詞・形容動詞語彙の史的 연구를推し進めるために、これまで『形容詞・形容動詞の語彙論的研究』<sup>(注1)</sup>において、①「古代語形容詞の語構成」・②「八代集の形容詞対照語彙表」・③「中古散文作品の形容詞対照語彙表」・④「中古散文作品の形容動詞対照語彙表」・⑤「訓点資料の形容詞の語構成」といった基礎資料を作成・公表し、これらを用いて形容詞<sup>(注2)</sup>についての計量的分析や語構成様式の史的展開の様相等を分析・考察してきた。

また、引き続き⑥「今昔物語集の形容動詞対照語彙表」<sup>(注3)</sup>・⑦「軍記物語の形容動詞対照語彙表」<sup>(注4)</sup>・⑧「軍記物語の形容詞対照語彙表」<sup>(注5)</sup>を公表し、前掲①～⑤と比較分析を行うこと<sup>(注6)</sup>によって形容詞・形容動詞語彙から見た各作品の特質などを考察してきた。

さらに、先に示した基礎資料に続いて『今昔物語集』を取り上げ、先の語彙表と同様に、『今昔物語集』でどのような形容詞が使用され、また、それがどのくらいの回数ずつ使用されているかが一覧できる対照語彙表の作成を行うこととした。

なお、語彙表の作成に際しては、『今昔物語集』という作品が全31巻（第8巻・第18巻・第21巻は欠巻）という膨大な作品であること、また、巻によって文体的差違の大きいことを踏まえ、全体を天竺・震旦部（第1巻～第10巻）、本朝仏法部（第11巻～第20巻）、本朝世俗部（第21巻～第31巻）の3部に分けて扱うこととし、天竺・震旦部については、⑨「今昔物語集の形容詞対照語彙表—天竺・震旦部—」<sup>(注7)</sup>としてすでに公表している。

引き続き、本稿では、本朝仏法部で使用された形容詞について、どのような形容詞がどの巻にどれくらい使用されているかが一覧できる形式にて対照語彙表を作成した。

II 編集基準ならびに語彙表の見方

編集基準は、基本的に前稿⑨の基準に準じる。

凡例についても同様だが、[2] 見出し語形の統一で示したように、今昔物語集（日本古典文学大系）で「～+ハウナシ」とよみがなが付された形容詞は、前稿⑨と同じく「～+カタナシ」に含めた。

以下、「～+ハウナシ」とよみがなが付された形容詞の前項要素を挙げておく。

可為（スベ）キ、為（セ）ム、可遁（ノガルベ）キ、可立去（タチサルベ）キ、可譬（タトフベ）キ、可免（マヌカルベ）キ、可経（フベ）キ、食（ク）ハスベキ、可追（オフベ）キ

### Ⅲ 調査に際して使用した資料

『今昔物語集』<sup>(注8)</sup> 一～五 (日本古典文学大系)

『今昔物語集自立語索引』<sup>(注9)</sup>

『今昔物語集文節索引』<sup>(注10)</sup> 一～三一

#### 【付記】

本稿は、日本学術振興会平成19・22年度科学研究費補助金(基盤研究(C) 課題番号19520407)による研究成果の一部である。

- 注1 村田菜穂子著 [2005・11和泉書院]。元は、①『大阪国際女子大学紀要』27-1 [2001・9]、④『大阪国際女子大学紀要』26-2 [2000・9]、⑤『大阪国際大学紀要国際研究論叢』17-1 [2003・10]
- 注2 前稿(1)「八代集の形容詞—語構成論的考察—」『帝塚山学院大学日本文学研究』32 [2001・2] (拙著第一篇第一章および第二章の一部)・前稿(2)「平安時代の形容動詞—ゲナリと～カナリ—」『国語学』52-1 [2001・3] (拙著第三篇第二章の大部)・前稿(3)「上代形容詞の語構成」『国語語彙史の研究』20 [2001・3和泉書院] (拙著第一篇第一章および第二章の一部)・前稿(4)「八代集の形容詞—語彙の計量的分析—」『甲南国文』48 [2001・3] (拙著第一篇第一章および第二章の一部)・前稿(5)「中古散文の形容詞—語彙の数量的分析—」『表現研究』74 [2001・10] (拙著第一篇第二章第一節および第二節の一部と第三篇第一章の一部)・前稿(6)「古代語形容詞の造語形式—中古散文の形容詞を中心に—」『帝塚山学院大学日本文学研究』33 [2002・2] (拙著第一篇第二章第五節の大部)・前稿(7)「語構成から見た古代語形容詞—二つの系列—」『帝塚山学院大学日本文学研究』34 [2003・2] (拙著第一篇第二章第三節の一部)・前稿(8)「古代語形容詞の語構成分析についての一考察」『国語語彙史の研究』22 [2003・3和泉書院] (拙著第一篇第二章第三節の一部)・前稿(9)「古代語形容詞の階層構造」『大阪国際大学紀要国際研究論叢』16-2 [2003・3] (拙著第一篇第二章第四節の大部)・前稿(10)「上代形容詞の継承性と中古新出の形容詞」『滋賀大國文』41 [2003・7] (拙著第一篇第二章第二節の一部)・前稿(11)「訓点資料の形容詞—語彙の量的性格—」『帝塚山学院大学日本文学研究』35 [2004・2] (拙著第一篇第二章第一・二・三・五節の一部)・前稿(12)「中古形容詞の量的性格—既存の形容詞と新出の形容詞—」『滋賀大國文』42 [2004・7] (拙著第一篇第二章第二・三・五節の一部)・前稿(13)「中古形容詞における特有語の性格」『帝塚山学院大学日本文学研究』36 [2005・2]・前稿(17)「形容詞・形容動詞語彙の量的構成—中古散文作品を中心に—」『日本語学』25-5 [2006・4]
- 注3 『大阪国際大学紀要国際研究論叢』18-2 [2005・1]
- 注4 『帝塚山学院大学日本文学研究』38 [2007・2]
- 注5 『大阪国際大学紀要国際研究論叢』21-3 [2008・3]
- 注6 前稿(14)「今昔物語集の形容動詞—語種からの分析—」『国語語彙史の研究』24 [2005・3和泉書院]・前稿(15)「今昔物語集の形容動詞—ゲナリと～カナリ(一)—」『滋賀大國文』43 [2005・7]・前稿(16)「今昔物語集のカナリ型形容動詞」『帝塚山学院大学日本文学研究』37 [2006・2]・前稿(18)「軍記物語の形容動詞の一考察」『国語語彙史の研究』26 [2007・3和泉書院]・前稿(19)「形容詞の生産性に関する一考察」『表現研究』86 [2007・10]・前稿(20)「軍記物語の形容詞についての一考察—上代形容詞・中古形容詞との比較を交えて—」『国語語彙史の研究』28 [2009・3和泉書院]
- 注7 『大阪国際大学紀要国際研究論叢』22-3 [2009・3]
- 注8 1959・3-1963・5 岩波書店。語形を確定するうえで、新日本古典文学大系『今昔物語集』一～五(1993・5-1999・3)を参照したものがあつた。
- 注9 馬淵和夫監修・有賀嘉寿子編 [1982・2 笠間書院]
- 注10 馬淵和夫監修 [1970・9-1981・8 笠間書院]

国際研究論叢

今昔物語集の形容詞対照語彙表 - 本朝仏法部 -

No.	上代	訓点	八代	中古	軍記	見出し語	漢字	活用	卷11	卷12	卷13	卷14	卷15	卷16	卷17	卷19	卷20	計	使用率(%)	
1		○	○	○	○	あかし	赤	ク	2	2		2		1	2	2	4	15	0.27	
2	○		○	○	○	あかし	明	ク		2			2		3	5	2	14	0.25	
3	○		○	○	○	あきらけし	明	ク	1				1					2	0.04	
4	○	○	○	○	○	あさし	浅	ク	1		1	1		1		2		6	0.11	
5			○	○	○	あさまし	浅	シク	1	2		3	6	11	2	26	12	63	1.11	
6	○		○	○	○	あし	悪	シク	8	3	2	9	3	13	7	13	7	65	1.15	
7		○	○	○	○	あたらし	新	シク	4	1		1	1	1		3	1	12	0.21	
8			○	○	○	あちきなし	味気無	ク		1			1			1		3	0.05	
9	○	○	○	○	○	あつし	厚・敦	ク	1			1		1	1		1	5	0.09	
10	○	○	○	○	○	あつし	暑・熱	ク		1	3	5					4	13	0.23	
11				○	○	あとかたなし	跡方無	ク		1						2		3	0.05	
12		○	○	○	○	あひがたし	逢難	ク				2						2	0.04	
13	○	○	○	○	○	あまねし	遍・普	ク			1	5	7	1		1	3	18	0.32	
14	○	○	○	○	○	あやし	靈異・奇・怪	シク	4	1	3	6	9	19	12	14	20	88	1.56	
15	○	○	○	○	○	あらし	荒・疎	ク	1	2	1	2					1	7	0.12	
16	○			○	○	ありがたし	有難	ク		2		4	4	7	2	11	3	33	0.58	
17				○	○	ありなし	有無	ク								1	1	2	0.04	
18	○	○		○	○	あをし	青	ク	3		2				2	1		8	0.14	
19				○	○	いかめし	厳	シク		1				3	1	1	1	7	0.12	
20				○	○	いそがし	忙	シク		1								1	0.02	
21	○	○	○	○	○	いたし	痛・甚	ク	1	2	2			1	2	3	1	12	0.21	
22				○	○	いたりがたし	至難	ク				1						1	0.02	
23		○	○	○	○	いちしるし	著	ク				2				2		4	0.07	
24	○	○		○	○	いつくし	厳	シク			1			2	2	5	2	12	0.21	
25				○	○	いでがたし	出難	ク				1						1	0.02	
26			○			いでやすし	出易	ク				1						1	0.02	
27	○		○	○	○	いとほし	勞・愛	シク				1	1	5	5	8	6	26	0.46	
28						いなびえがたし	辞得難	ク									1	1	0.02	
29				○	○	いなびがたし	否難	ク							1			1	0.02	
30	○	○		○	○	いふかし	不審	シク					1	2	2	4	3	12	0.21	
31				○	○	いふかたなし	言方無	ク	2		2	2				3	3	12	0.21	
32				○	○	いふかひなし	言甲斐無	ク								1	2	3	0.05	
33		○				いふことなし	言事無	ク									2	2	0.04	
34				○	○	いまいまし	忌忌	シク								1		1	0.02	
35				○	○	いまめかし	今	シク								1		1	0.02	
36				○	○	いみじ		シク		1		4	1	2	2	16	15	41	0.73	
37	○	○	○	○	○	いやし	賤・卑	シク			1	2		2		4	2	11	0.19	
38						いりやすし	入易	ク			1							1	0.02	
39				○		いろめかし	色	シク				1		1				2	0.04	
40			○			うけがたし	受難	ク	1			1					1	3	0.05	
41	○		○	○	○	うし	憂	ク							1	1		2	0.04	
42			○	○	○	うしろめたし	後不安	ク								1		1	0.02	
43			○	○		うしろめたなし	後不安	ク								3	1	4	0.07	
44			○	○		うしろやすし	後安	ク								1		1	0.02	
45	○	○	○	○	○	うすし	薄	ク	1							1		2	0.04	
46				○	○	うたがひなし	疑無	ク		4	5	5	13	2	6	3	2	40	0.71	
47	○		○	○	○	うつくし	愛・美	シク			1				1		1	3	0.05	
48		○			○	うつたかし	堆	ク		1								1	0.02	
49		○	○	○	○	うとし	疎	ク			1	1	1			1	1	5	0.09	
50	○					うまし	旨・甘美・味	ク		2	2			2		5	1	12	0.21	
51	○	○		○	○	うるはし	麗・美	シク	1		6	4	7	1	6	6	15	46	0.81	
52						うれへなし	患無	ク						1				1	0.02	
53	○		○	○	○	うれし	嬉・歓	シク		2		2	7	16	9	17	12	65	1.15	
54				○	○	えうなし	要無	ク								1		1	0.02	
55		○		○		えがたし	得難	ク		1	1			1				3	0.05	
56						えんなし	縁無	ク				1						1	0.02	
57						おこたりなし	怠無・緩無	ク	2									2	0.04	
58	○	○	○	○	○	おそし	遅・鈍	ク	1				1		1	5	1	9	0.16	
59						おそれなし	恐無・怖無	ク	1										1	0.02
60			○	○	○	おそろし	恐	シク	3	8	1	5	2	13	8	11	8	59	1.04	

今昔物語集の形容詞対照語彙表 ——本朝仏法部——

No.	上代	調点	八代	中古	軍記	見出し語	漢字	活用	卷11	卷12	卷13	卷14	卷15	卷16	卷17	卷19	卷20	計	使用率(%)
61				○		おとなし	音無	ク	1									1	0.02
62	○	○	○	○	○	おなじ	同	シク	10	13	6	21	16	12	9	12	18	117	2.07
63						おふかたなし	追方無	ク						1				1	0.02
64				○	○	おぼし	思	シク			1	2		5	1	3		12	0.21
65	○	○	○	○	○	おぼし	多・大	ク	45	30	39	22	19	26	27	41	22	271	4.79
66	○	○	○	○	○	おもし	重	ク	3	11	10	8	7	10	9	13	10	81	1.43
67	○		○	○	○	おもしろし	面白	ク		1	1	2				5	1	10	0.18
68			○	○	○	おもはし	思	シク							2			2	0.04
69					○	かうばし	香	シク	8		1						4	26	0.46
70		○	○	○	○	かぎりなし	限無	ク	45	56	44	35	38	61	45	55	36	415	7.34
71	○	○	○	○	○	かしくし	恐・畏・賢	ク	8	1	1	1		3	2	5	7	28	0.50
72	○	○	○	○	○	かたし	固・堅	ク	1	4			2	2	1	6	2	18	0.32
73	○	○	○	○	○	かたし	難	ク		1		2		7	5	2	6	23	0.41
74	○	○		○	○	かたじけなし	辱・忝	ク			1	1		1	1	9	1	14	0.25
75	○					かたなし	方無	ク								1		1	0.02
76				○	○	かたはらいなし	傍痛	ク									1	1	0.02
77	○	○	○	○	○	かなし	悲・哀・愛	シク	2	9	5	9	2	20	13	32	7	99	1.75
78				○	○	かなひがたし	適難・叶難	ク								1		1	0.02
79						かなへがたし	叶難	ク					1					1	0.02
80						かははゆし		ク								1		1	0.02
81			○	○	○	かひなし	甲斐無	ク		2			2	7	1	7		19	0.34
82						かへりがたし	返難	ク							1			1	0.02
83		○			○	かまびすし	喧・囂	シク							2		1	3	0.05
84						かまへがたし	構難	ク								1		1	0.02
85				○		かよひがたし	通難	ク							2			2	0.04
86	○		○	○	○	からし	辛・鹹・酷	ク						1	1	2		4	0.07
87		○		○	○	かるし	軽	ク	1	2	1			1	1			6	0.11
88				○		ききすぐしがたし	聞過難	ク						1				1	0.02
89				○		きたなげなし	汚氣無	ク								1		1	0.02
90	○		○	○	○	きたなし	汚穢・濁・穢	ク			1	2	3		1	5		12	0.21
91						きたりがたし	来難	ク	1									1	0.02
92						きたりやすし	来易	ク							1			1	0.02
93				○		きはだけし	際猛	ク								1		1	0.02
94		○		○	○	きびし	嚴・密	シク								1		1	0.02
95	○	○	○	○	○	きよし	清	ク	5	7	6	5	15	2	1	1	5	47	0.83
96	○			○		きらきらし	端正	シク		1								1	0.02
97		○	○	○		くさし	臭	ク	2	2			3		2	2	2	13	0.23
98				○	○	くちをし	口惜	シク	1	1		2		1	2	6	3	16	0.28
99	○	○		○	○	くはし	妙・細・詳	シク	3			3	1	1	2	4	4	18	0.32
100						くふかたなし	食方無	ク						1				1	0.02
101	○		○	○	○	くやし	悔	シク						2	2	1	1	6	0.11
102	○	○	○	○	○	くらし	暗	ク	5	1	4		1	5	5	3	2	26	0.46
103	○	○	○	○	○	くるし	苦	シク	1	1				2			1	5	0.09
104	○	○	○	○	○	くろし	黒	ク	4	6		9		3	1	5	2	30	0.53
105						けあし	氣悪	シク									3	3	0.05
106				○	○	けうとし	氣疎	ク							1		1	2	0.04
107					○	けおそろし	氣恐	シク								1	1	2	0.04
108	○	○				けがらし	汗穢・穢	シク	1									1	0.02
109	○			○	○	けし	異・怪	シク								1		1	0.02
110				○		けだいなし	懈怠無	ク			3				2			5	0.09
111				○	○	けだかし	氣高	ク	2	1	10	3		6	1	1	1	25	0.44
112			○	○		けちかし	氣近	ク							2			2	0.04
113		○		○	○	けはし	陰	シク						2				2	0.04
114						けむつかし	氣難	シク						1				1	0.02
115				○	○	こぐらし	小暗	ク	1									1	0.02
116				○	○	こころうし	心憂	ク				1	1	2		3		7	0.12
117				○		こころえがたし	心得難	ク								1		1	0.02
118				○		こころかしこし	心賢	ク	2				1	1				4	0.07
119	○			○	○	こころぐるし	心苦	シク						1	1	2		4	0.07
120				○	○	こころづよし	心強	ク					1					1	0.02
121	○	○	○	○	○	こころなし	心無	ク		2						2		4	0.07
122				○	○	こころにくし	心憎	ク						1			1	2	0.04
123			○	○	○	こころほそし	心細	ク	1					3	5		3	12	0.21

国際研究論叢

No.	上代	調点	八代	中古	軍記	見出し語	漢字	活用	卷11	卷12	卷13	卷14	卷15	卷16	卷17	卷19	卷20	計	使用率(%)
124			○	○	○	ころもとなし	心許無	ク						1		2		3	0.05
125			○	○	○	ころやすし	心安	ク				1	1	2		1	1	6	0.11
126		○		○	○	ころよし	快	ク		1								1	0.02
127			○	○	○	ころよわし	心弱	ク					1				1	2	0.04
128			○	○	○	こし	濃	ク	2			1				1	1	5	0.09
129	○		○	○	○	こだかし	木高	ク								1		1	0.02
130						こたへがたし	答難	ク							1			1	0.02
131	○	○	○	○	○	ことなし	事無	ク						1				1	0.02
132				○		ことよし	言良・言善	ク									1	1	0.02
133				○		このまし	好	シク		1							1	2	0.04
134				○		このもし	好	シク			1							1	0.02
135	○		○	○	○	こひし	恋	シク	1		1		6	3	1	1	1	14	0.25
136	○	○		○		さかし	賢	シク	1									1	0.02
137	○	○		○	○	さがし	険・峻	シク	2			3		1		1		7	0.12
138			○	○	○	さだめなし	定無	ク						3				3	0.05
139						さとりがたし	悟得難	ク	1									1	0.02
140						さとりがたし	悟難・識難	ク							1			1	0.02
141						さとりなし	悟無	ク		1							3	4	0.07
142	○					さはりなし	障無	ク			2			1				3	0.05
143				○		さまあし	様悪	シク								1		1	0.02
144	○	○	○	○	○	さむし	寒	ク			3			2	1	2	2	10	0.18
145				○	○	さがりがたし	去難・避難	ク		1				5	1	3		10	0.18
146						さるげなし	然気無	ク						2				2	0.04
147			○	○	○	さわがし	騒	シク					1					1	0.02
148	○	○	○	○	○	しげし	繁・茂	ク									1	1	0.02
149		○		○	○	したし	親	シク	1	2		3	4	5	6	3	1	25	0.44
150			○	○	○	しのびがたし	忍難	ク									1	1	0.02
151						じひなし	慈悲無	ク							1			1	0.02
152	○				○	しゃしがたし	謝難	ク	1									1	0.02
153	○			○		しりがたし	知難	ク				1	1				1	3	0.05
154						しるしつしがたし	注尽難	ク			1							1	0.02
155		○	○	○		しるしなし	標無	ク								1		1	0.02
156	○	○	○	○	○	しろし	白	ク	12		8	6	2	1	2	6	3	40	0.71
157				○		しんじがたし	信難	ク					2					2	0.04
158				○		すぎがたし	過難	ク				1						1	0.02
159	○	○	○	○	○	すくなし	少	ク	1	2			2	1		2	2	10	0.18
160		○	○	○	○	すさまし	凄	シク								1		1	0.02
161	○	○	○	○	○	すずし	冷・涼	シク	1		1	1		1				4	0.07
162				○		ずちなし	術無	ク									1	1	0.02
163		○				すてがたし	捨難	ク			1		2		1			4	0.07
164			○	○	○	するかたなし	為方無	ク	1	2	2			8	1	4	4	22	0.39
165	○	○	○	○	○	せばし	狭	ク	2	1		2	2	2		1	4	14	0.25
166			○	○		そこひなし	極無	ク									1	1	0.02
167						そねまし	憎・嫌	シク									2	2	0.04
168		○		○		そむきがたし	背難	ク						2			1	3	0.05
169						そんしがたし	存難	ク		1								1	0.02
170	○	○	○	○	○	たかし	高	ク	9	12	10	7	3	11	4	20	13	89	1.57
171						たがふことなし	違事無	ク		1		2	3	2	2		3	13	0.23
172						たくはへなし	貯無	ク	1			1			1			3	0.05
173			○	○		たぐひなし	類無	ク							1			1	0.02
174	○		○	○	○	たげし	武・猛	ク	4			7	1	2	11	3	3	31	0.55
175		○		○	○	ただし	正	シク						1				1	0.02
176	○			○		たははし	倅・漚	シク				1						1	0.02
177						たちさるかたなし	立去方無	ク			1							1	0.02
178				○		たとふるかたなし	譬方無	ク		1	1	1				1	1	5	0.09
179	○	○	○	○	○	たのし	楽	シク	1		1			5		1	2	10	0.18
180				○		たのみなし	頼無	ク			1							1	0.02
181						たのもかたなし	憑方無	ク				1			2			3	0.05
182	○		○	○	○	たのもし	頼	シク		3	1		1	1	1	1		8	0.14
183	○	○		○	○	たふとし	貴・尊	ク	17	29	30	42	38	19	10	50	26	261	4.62
184		○		○	○	たへがたし	堪難	ク	2	1	4	5		4	2	9	1	28	0.50
185	○	○		○	○	たやすし	輒・容易	ク	5	1	1	4	1		3	3	2	20	0.35
186			○	○		たゆみなし	弛無	ク								1	1	2	0.04

今昔物語集の形容詞対照語彙表 ——本朝仏法部——

No.	上代	調点	八代	中古	軍記	見出し語	漢字	活用	卷11	卷12	卷13	卷14	卷15	卷16	卷17	卷19	卷20	計	使用率(%)	
187				○	○	たよりなし	便無	ク		2				7	3		1	13	0.23	
188	○	○	○	○	○	ちかし	近	ク	3	7	13	10	10	25	9	12	10	99	1.75	
189		○		○	○	ちからなし	力無	ク	2	1			3	5	1	1	1	14	0.25	
190	○	○		○	○	ちひさし	小	ク	17	7	8		13	18		9	27	99	1.75	
191						つかれがたし	瘦難	ク						1				1	0.02	
192				○		つきづきし	付付	シク						1				1	0.02	
193	○	○		○	○	つたなし	拙・弊・怯	ク	1	1	2	2	1	4	5	4	2	22	0.39	
194						つたふかたなし	伝方無	ク									1	1	0.02	
195	○					つつがなし	無恙・無事	ク	1					2		1	1	5	0.09	
196			○	○		つつまし	慎	シク							1			1	0.02	
197				○		つみえがまし	罪得	シク		1								1	0.02	
198		○				つみなし	罪無	ク									2	2	0.04	
199						つゆなし	露無	ク		1								1	0.02	
200	○	○	○	○	○	つよし	強	ク	3	3	1		1	6	1	4	6	25	0.44	
201			○	○	○	つれなし	無情	ク								1		1	0.02	
202		○	○	○	○	とがなし	咎無	ク			1						1	2	0.04	
203		○	○	○		ところなし	所無	ク				1	1					2	0.04	
204	○	○	○	○	○	とし	利・敏・疾	ク	2		2			1	2	2		9	0.16	
205						とどこほりなし	潘無・淳無	ク			1	4						5	0.09	
206	○	○	○	○		とほし	遠	ク	4	3	6	4	4	10	7	7	2	47	0.83	
207	○	○		○	○	ともし	乏	シク	4		3	2		3	1		1	14	0.25	
208						とりすてがたし	取棄難	ク	1									1	0.02	
209	○	○	○	○	○	ながし	長	ク	10	18	17	11	7	9	9	7	15	103	1.82	
210				○	○	なさけなし	情無	ク									1	1	0.02	
211	○	○	○	○	○	なし	無	ク	93	91	97	83	116	169	104	128	114	995	17.60	
212				○		なにごころなし	何心無	ク								1		1	0.02	
213				○	○	なにとなし	何無	ク			1		3	2		3	1	10	0.18	
214		○		○		なほし	直	ク			1	1		1	2		1	6	0.11	
215		○		○	○	なまぐさし	生臭	ク			2							2	0.04	
216				○		なまめかし	生	シク								1		1	0.02	
217				○		なやまし	悩	シク						1				1	0.02	
218						ならひえがたし	習得難	ク									1	1	0.02	
219		○		○	○	ならびなし	並無・双無	ク	1	2	2	2	3	3	6	3	2	24	0.42	
220		○		○		なりがたし	成難	ク		1						1	1	3	0.05	
221				○		なれなれし	馴馴	シク							1			1	0.02	
222	○			○	○	にくし	憎	ク								3	2	5	0.09	
223				○	○	にぶし	鈍	ク				1						1	0.02	
224	○		○	○	○	ねたし	嫌・妬	ク		1				1			2	4	0.07	
225						ねたまし	妬	ク							1			1	0.02	
226						のがるかたなし	遁方無	ク						2	1	1		4	0.07	
227				○	○	のがれがたし	遁難	ク	1			1	1			1		4	0.07	
228						のぶるかたなし	陳方無	ク									1	1	0.02	
229						ぼうじがたし	忘難	ク			1							1	0.02	
230			○	○	○	はかなし	果無・果敢無	ク			2		1	1	1	4	4	13	0.23	
231				○	○	はかばかし	シク			2					2	3		7	0.12	
232				○		はかりなし	計無・量無	ク	2	2	2	6	1			5	3	21	0.37	
233				○	○	はしたなし	端	ク								1		1	0.02	
234						はせつきがたし	馳付難	ク							1			1	0.02	
235				○		はちなし	恥無	ク					1					1	0.02	
236	○			○	○	はづかし	恥	シク					2	1	4			7	0.12	
237	○	○	○	○	○	はやし	早・速	ク		1	5	3	2	3	6	3	1	24	0.42	
238				○	○	はらあし	腹悪	シク								1		1	0.02	
239						ひきはなちがたし	引放難	ク						1				1	0.02	
240	○	○	○	○	○	ひさし	久	シク	8	10	5	5	4	12	3	7	12	66	1.17	
241		○	○	○		ひとし	等・斉	シク	1	3	1			1				6	0.11	
242				○		ひとびとし	人人	シク					1					1	0.02	
243				○	○	ひまなし	隙無・暇無	ク	1	6	8			3	4	2	4	28	0.50	
244	○	○	○	○	○	ひろし	広	ク	11	6	10	6	9	6	9	3	4	64	1.13	
245				○	○	びんなし	便無	ク	1					1		4	3	9	0.16	
246	○	○	○	○	○	ふかし	深	ク	17	16	19	26	31	28	18	24	18	197	3.48	
247	○	○		○	○	ふとし	太	ク	1	1				1				3	0.05	
248						ふるかたなし	経方無	ク						1				1	0.02	
249	○	○	○	○	○	ふるし	古・旧	ク	3		3			3	1	5	2	1	18	0.32

国際研究論叢

No.	上代	調点	八代	中古	軍記	見出し語	漢字	活用	卷11	卷12	卷13	卷14	卷15	卷16	卷17	卷19	卷20	計	使用率(%)
250			○	○		ふるめかし	古	シク								2		2	0.04
251				○	○	ほいなし	本意無	ク					3					3	0.05
252						ほうじがたし	報難	ク			1		1	1		1		4	0.07
253	○		○	○	○	ほし	欲	シク		3						5		8	0.14
254						ほしえがたし	干得難	ク						1				1	0.02
255	○	○		○		ほそし	細	ク		1	1	1		1		1		5	0.09
256		○	○	○	○	ほどなし	程無	ク	3	1				7	1	2		14	0.25
257			○	○		ほとほとし	殆	シク	1			1						2	0.04
258				○		まうでがたし	詣難	ク	1									1	0.02
259		○	○	○		まさし	正	シク	2	4		5	3	1	2	3	1	21	0.37
260	○	○		○	○	またし	全・完	ク		2	3			2	3	1		11	0.19
261				○	○	またなし		ク						1				1	0.02
262	○		○	○	○	まちかし	間近	シク								1		1	0.02
263	○	○		○		まづし	貧・貧窮	シク	1	10	2	3	3	27	16	8	4	74	1.31
264						まどほし	間遠	ク		1								1	0.02
265						まぬがるかたなし	免方無	ク				1						1	0.02
266						まきりがたし	參難	ク				1						1	0.02
267				○	○	みぐるし	見苦	シク	1	1		1		2		3	1	9	0.16
268	○	○	○	○	○	みじかし	短	ク		2		1			2	1	1	7	0.12
269				○	○	みすぐしがたし	見過難	ク								1		1	0.02
270		○		○		みだりがはし	乱・濫	シク								1	1	2	0.04
271				○		むつかし	難	シク								1		1	0.02
272	○	○	○	○	○	むつまし	親・睦	シク		1			1		1	3		6	0.11
273	○	○	○	○	○	むなし	空・虚	シク	5			1		3	4		2	15	0.27
274	○		○	○	○	めづらし	珍	シク		1					1			2	0.04
275			○	○	○	めでたし	愛	ク	1	6		3	7	3	1	29	9	59	1.04
277						もてゆきがたし	持行難	ク						1				1	0.02
278						もとめえがたし	求得難	ク								1		1	0.02
279			○	○	○	ものうし	物憂	ク								1		1	0.02
280				○		ものおそろし	物恐	シク				1				2		3	0.05
281				○		ものきよし	物清	ク								1		1	0.02
282				○	○	ものぐるはし	物狂	シク	1	1				1		2		5	0.09
283				○	○	ものさわがし	物騒	シク				1	1					2	0.04
284				○		やくなし	益無	ク	2				2	1		1	6	12	0.21
285	○		○	○	○	やさし	恥・優	シク						1				1	0.02
286	○	○	○	○	○	やすし	安・易	ク	1	1			2	2	1	1	6	14	0.25
287		○				やまひなし	病無	ク		1	5	1	4	1	1		2	15	0.27
288		○		○	○	やむことなし	止事無	ク	18	18	3	13	17	5	9	31	23	137	2.42
289				○	○	やるかたなし	遣方無	ク								1		1	0.02
290						ゆきいたりがたし	行至難	ク	1									1	0.02
291				○		ゆくかたなし	行方無	ク					1				2	3	0.05
292				○		ゆゑなし	故無	ク							1			1	0.02
293	○	○	○	○	○	よし	良・好・善	ク	8	1	3	3	3	15	7	18	17	75	1.33
294		○		○	○	よしなし	由無	ク	2	1	1		1	4		2	2	13	0.23
295						よりがたし	寄難	ク			1							1	0.02
296						よりつくかたなし	寄付方無	ク					1				1	2	0.04
297				○		よろこばし	喜・悦	シク	2									2	0.04
298	○	○		○	○	よろし	宜	シク		1	1	3	2			4		11	0.19
299	○		○	○	○	よわし	弱	ク		1	1		2		1		1	6	0.11
300				○	○	らうたし	勞甚	ク				1		2	3	1		7	0.12
301	○	○	○	○	○	わかし	若	ク	4	3	16	16	10	19	11	18	10	107	1.89
302						わかちがたし	分難	ク	1									1	0.02
303				○	○	わすれがたし	忘難	ク				2	1	2	1		2	8	0.14
304		○				わたりがたし	渡難	ク		1								1	0.02
305		○	○	○	○	わづらはし	煩	シク	1	1				1				3	0.05
306	○		○	○		わびし	侘	シク					1		3	5	3	12	0.21
307			○	○	○	わりなし	理無	ク						2		4	2	8	0.14
308				○	○	をかし	可咲・可笑	シク		1	2					7		10	0.18
309				○	○	をさなし	幼	ク	5	1	1	3	9	1	2	2	3	27	0.48
310	○	○	○	○	○	をし	惜・愛	シク	1					1		1	1	4	0.07